

 [チャットボットで問い合わせる](#)

当社製品の副作用・不具合に関わると思われる事項につきましては、必ずお電話(0120-360-605)にてお問い合わせいただけますようお願いいたします。

サイラムザ[®](ラムシルマブ（遺伝子組換え））

製品情報

製品関連動画

患者向け資料

製品Q&A

お知らせ

疾患情報



抗悪性腫瘍剤 ヒト型抗VEGFR-2[®]モノクローナル抗体
点滴静注液 100mg
点滴静注液 500mg
CYRAMZA[®] Intravenous Injection ラムシルマブ(遺伝子組換え)注射液
【注意】本剤は、副作用の発生に留意して使用する。 【希少な副作用】

サイラムザは、血管内皮増殖因子受容体 2（VEGFR-2）に対するヒト型抗VEGFR-2モノクローナル抗体〔遺伝子組換えヒト免疫グロブリン G1（IgG1）〕です。

製品情報

基本情報：

- 電子化された添付文書
- インタビューフォーム
- 医薬品の封に関する情報(ホットメルト)
- 製品コード/製品薬価一覧

RMP/適正使用資料：

- 医薬品リスク管理計画書(RMP)
- 適正使用ガイド（肝細胞癌編）
- 適正使用ガイド（胃癌編）
- 適正使用ガイド（結腸・直腸癌編）
- 適正使用ガイド（非小細胞肺癌編：エルロチニブ塩酸塩又はゲフィチニブ併用）
- 適正使用ガイド（非小細胞肺癌編：ドセタキセル併用）
- サイラムザ（ラムシルマブ）医薬品リスク解説書
- 患者向医薬品ガイド

ツール：

- 資料ネット発注
- 使用期限検索

適正使用情報 (医療関係者向け)



[サイラムザ（ラムシルマブ）市販直後調査結果概要のお知らせ](#)



[サイラムザ（ラムシルマブ）血管新生阻害薬の副作用マネジメント：蛋白尿、高血圧（結腸・直腸癌）](#)

製品関連動画



[ラムシルマブの投与時間短縮について](#)

患者さん向け資料

こちらには、サイラムザの代表的な患者さん向け資料を掲載しております。他の患者さん資料含め、閲覧もしくは発注されたい場合は、[資料ネット発注サービス](#)にアクセスいただき、ご利用ください。アカウント登録不要で簡単にウェブより発注していただけます。

[～非小細胞肺癌～サイラムザ+ゲフィチニブ療法で治療をはじめられる方へ](#)

[～非小細胞肺癌～サイラムザ+ドセタキセル療法で治療をはじめられる方へ](#)

[～非小細胞肺癌～サイラムザ+エルロチニブ療法で治療をはじめられる方へ](#)

[サイラムザ（ラムシルマブ）～非小細胞肺癌～RELAY患者さん向けダイアリー](#)

[サイラムザ（ラムシルマブ）太陽がんでサイラムザ療法を受けられる患者さんご家族へ](#)

[サイラムザ（ラムシルマブ）肝細胞がんでサイラムザ療法を受けられる患者さんご家族へ](#)

[サイラムザ（ラムシルマブ）胃がんでサイラムザ・パクリタキセル療法を受けられる患者さんご家族へ](#)

[サイラムザ（ラムシルマブ）胃がんでサイラムザ療法を受けられる患者さんご家族へ](#)

[サイラムザ（ラムシルマブ）非小細胞肺癌んでサイラムザ・ドセタキセル療法をお受けになる患者さんご家族へ](#)

[肺がんと診断された方へ 非小細胞肺癌の治療について](#)

製品Q&A

副作用	
用法・用量	
その他安全性情報	
特殊患者への投与	
臨床試験	
薬効薬理	

お知らせ

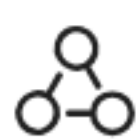
[すべてを閲覧](#) →

添付文書改訂

2022年08月 | [サイラムザ（ラムシルマブ（遺伝子組換え））添付文書改訂のお知らせ](#)

2020年11月 | [サイラムザ（ラムシルマブ）添付文書改訂のお知らせ](#)

お役立ち情報:



肺癌 疾患情報

肺癌に関連する疾患のトピックや自己学習いただくためのツールなどを国内の医療関係者向けにまとめて掲載しております。

製品情報詳細

※ 詳細は、電子化された添付文書を参照してください。

販売名	サイラムザ点滴静注液100mg／サイラムザ点滴静注液500mg(販売英語表記：Cynamza [®] Intravenous Injection)
一般名	ラムシルマブ（遺伝子組換え）（一般名英語表記：Ramucirumab（Genetical Recombination））
薬効分類名	抗悪性腫瘍剤 ヒト型抗VEGFR-2注2）モノクローナル抗体 注2） VEGFR-2: Vascular Endothelial Growth Factor Receptor-2（血管内皮増殖因子受容体2）
規制区分	生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品 注1) 注1) 注意—医師等の処方箋により使用すること
警告	1. 警告 1.1 本剤は、緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること。また、治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し、同意を得てから投与すること。 1.2 心筋梗塞、脳血管障害等の重篤な動脈血栓塞栓症があらわれ、死亡に至る例が報告されている。観察を十分に行い、異常が認められた場合には、投与を中止し、適切な処置を行うこと。重篤の動脈血栓塞栓症があらわれた患者には、本剤を再投与しないこと。〔9.1.1 参照〕,〔11.1.1 参照〕 1.3 重篤の消化管出血があらわれ、死亡に至る例が報告されている。観察を十分に行い、異常が認められた場合には、投与を中止し、適切な処置を行うこと。重篤の出血があらわれた患者には、本剤を再投与しないこと。〔9.1.5 参照〕,〔11.1.4 参照〕 1.4 消化管穿孔があらわれ、死亡に至る例が報告されている。観察を十分に行い、異常が認められた場合には、投与を中止し、適切な処置を行うこと。消化管穿孔があらわれた患者には、本剤を再投与しないこと。〔9.1.3 参照〕,〔11.1.3 参照〕
禁忌	2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者 2.2 妊婦又は妊娠している可能性のある女性〔9.5 参照〕
効能又は効果	治療切除不能な進行・再発の胃癌 治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 がん化学療法後に増悪した血清AFP値が400ng/mL以上の切除不能な肝細胞癌
用法及び用量	〈治療切除不能な進行・再発の胃癌、がん化学療法後に増悪した血清AFP値が400ng/mL以上の切除不能な肝細胞癌〉 通常、成人には2週間に1回、ラムシルマブ（遺伝子組換え）として1回8mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。なお、患者の状態により適宜減量する。 〈治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌〉 イリリノテカン塩酸塩水和物、レボホリナート及びフルオロウラシルとの併用において、通常、成人には2週間に1回、ラムシルマブ（遺伝子組換え）として1回8mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。なお、患者の状態により適宜減量する。 〈切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌〉 化学療法既治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者の場合、ドセタキセルとの併用において、通常、成人には3週間に1回、ラムシルマブ（遺伝子組換え）として1回10mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。なお、患者の状態により適宜減量する。 EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者の場合、エルロチニブ塩酸塩又はゲフィチニブとの併用において、通常、成人には2週間に1回、ラムシルマブ（遺伝子組換え）として1回10mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。なお、患者の状態により適宜減量する。
薬価基準記載の有無	有
製造販売業者名	日本イーライリリー株式会社 神戸市中央区磯上通5丁目1番28号
承認条件	医薬品リスク管理計画を策定の上、適切に実施すること。
作成年月	＊ ＊ 2022年 8月改訂（第2版） ＊ ＊ 2020年 11月改訂（第1版、用法変更）

お探しの情報が見つからない場合は、[こちら](#) よりお問い合わせください。

[研究者主導研究\(IIR\)](#) [ウェブサイトご利用上の注意](#) [個人情報の保護について](#)

[アクセシビリティに関して](#) [販売情報提供活動に関するご意見](#)

18歳未満の方向けに制作されたサイトはございません
VV-MED-134539 このサイトは日本国内の医療従事者の方のみを対象としています。
Copyright © 2023 Eli Lilly Japan K.K. All rights reserved.



